

衛生研究所WEBページ情報(その37)

横浜市衛生研究所ホームページ(衛生研究所WEBページ)は、1998年3月に開設され、感染症情報、保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報等を市民にわかりやすく提供しています。

今回は、2007年2月のアクセス件数、アクセス順位及び2007年3月の電子メールによる問い合わせ、WEB追加・更新記事について報告します。

なお、アクセス件数については行政運営調整局IT活用推進課から提供されたデータを基に集計しました。

1 利用状況

(1) アクセス件数 (2007年2月)

2007年2月の総アクセス数は、167,153件でした。主な内訳は、感染症63.7%、食品衛生13.8%、保健情報6.6%、生活環境衛生2.6%、検査情報月報4.6%でした。

(2) アクセス順位 (2007年2月)

2月は例年アクセス件数が少ない傾向にありますが、「マイコプラズマ肺炎について」は年間を通じてアクセス件数が多く、2007年2月のアクセス順位(表1)でも、第1位でした。

第2位は流行期である「ロタウイルスによる感染性胃腸炎について」でした。この時季におなかにくるかぜで、小児を中心に流行します。

第3位は「ヘモフィルス-インフルエンザb型菌(Hib)感染症について」で、初めて上位10位以内に入りました。

これは、Hibワクチンが2007年1月に承認された影響と思われる。

表1 2007年2月 アクセス順位

順位	タイトル	件数
1	マイコプラズマ肺炎について	9,758
2	ロタウイルスによる感染性胃腸炎について	6,140
3	ヘモフィルス-インフルエンザb型菌(Hib)感染症について	4,829
4	EBウイルスと伝染性単核症について	4,261
5	サイトメガロウイルス感染症について	3,255
6	RSウイルスによる気道感染症およびパリピズマブ(Palivizumab)について	3,163
7	性器クラミジア感染症について	3,002
8	トキソプラズマ症について	2,935
9	MDMA(通称:エクスタシー)について	2,397
10	大麻(マリファナ)について	2,376

データ提供:行政運営調整局IT活用推進課

(3) 電子メールによる問い合わせ (2007年3月)

2007年3月にホームページのお問合わせフォームを通していただいた電子メールによる問い合わせの合計は、7件でした(表2)。

表2 2007年3月 電子メールによる問い合わせ

内容	件数	回答部署
食品添加物について	1	衛生研究所
かゆみについて	1	衛生研究所
トキソプラズマ症について	1	衛生研究所
紫外線について	1	衛生研究所
モキシデクチンについて	1	衛生研究所
ブルセラ症について	1	衛生研究所
マイコプラズマ肺炎について	1	衛生研究所

2 追加・更新記事 (2007年3月)

2007年3月に追加・更新した主な記事は、3件でした(表3)。

表3 2007年3月 追加・更新記事

掲載月日	内容	備考
3月 8日	よくある苦情事例集 ^{*1}	更新
3月14日	ブルセラ症について ^{*2}	更新
3月30日	高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の発生状況について	更新

*1 : カビに関する16事例を追加し更新しました。

*2 : 2007年1月に大阪府において、犬のブルセラ症に関する報道があり、その後問い合わせが多かったため、内容を更新しました。

【 感染症・疫学情報課 】